Creative Enzymes®

ポルシン由来L-乳酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1105

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	乳酸脱水素酵素（LDHまたはLD）は、ほぼすべての生物細胞（動物、植物、原核生物）に存在する酵素です。LDHは、ピルビン酸を乳酸に□換し、再び乳酸をピルビン酸に□す反□を触媒します。この過程で、NADHをNAD+に□換し、再びNADHに□します。脱水素酵素は、ある分子から別の分子に水素原子を移動させる酵素です。
別名	EC 1.1.1.27; 9001-60-9; ラクテート脱水素酵素; LDH; LD; (S)-ラクテート:NAD+ 酸化還元酵素 # L-LDH; LAD; L-乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; L (+)-nLDH; L-(+)-ラクテート脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; NAD依存性ラクテート脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD-ラクテート脱水素酵素

製品情報

由来	豚の
形態	液体
EC番号	EC 1.1.1.27
CAS登□番号	9001-60-9
分子量	~ 36kD
活性	~ 335 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.0および37°Cの条件下で、リン酸ナトリウムバッファー中のピルビン酸の存在下でNADHから1μmoleのNAD+を生成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C